

### 目的菌

項目コード	目的菌名	項目コード	目的菌名	項目コード	目的菌名	備考(全目的菌共通)
M303	MRSA	M107	チフス菌	M306	B群溶連菌(GBS)	●MRSAは薬剤感受性の結果から判定されます。薬剤感受性のご依頼がない場合、スクリーニング培地の結果から判定しますので、より確実な判定のためには、薬剤感受性検査の同時依頼をお勧めします。 ●目的菌の指定は9項目まででお願いします。
M114	緑膿菌	M122	パラチフス菌	M201	淋菌 <span style="color:red">室温</span>	
M305	A群溶連菌	M111	コレラ菌	M202	髄膜炎菌 <span style="color:red">室温</span>	
M304	肺炎球菌	M110	腸炎ピブリオ	M602	カンジダ	
M309	インフルエンザ菌	M108	エルシニア菌	M603	クリプトコッカス	
M203	ブランハメラ	M509	キャンピロバクター	M609	糸状菌	
M302	黄色ブドウ球菌	M402	セレウス菌	M604	アスペルギルス	
M105	赤痢菌	M504	クロストリジウム・パーフリンゲンス	M605	白癬菌	
M106	サルモネラ菌	M503	クロストリジウム・ディフィシル	M102	病原大腸菌(下痢原性大腸菌)	

(注)175点※6

「大腸菌血清型別」は、「細菌培養同定検査」により大腸菌が確認され、及び「大腸菌ベロトキシン定性」により毒素が確認又は腸管出血性大腸菌用の選択培地に菌の発育が確認され、並びに血清抗体法により大腸菌のO抗原又はH抗原の同定を行った場合に、使用した血清の数、菌種等に関わらず算定する。この場合において「細菌培養同定検査」の費用は別に算定できない。

### 薬剤感受性標準セット

抗菌薬	菌群		ブドウ球菌	グラム陽性桿菌	ブランハメラ	肺炎球菌	連鎖球菌	腸球菌	ヘモフィルス	グラム陰性桿菌	緑膿菌	キャンピロバクター	ピブリオ	嫌気性菌	淋菌
	系統	略語													
ペニシリン系		PCG	ベンジルペニシリン	●	●	●	●	●						●	◎
		MPIPC	オキシサリン	●											
		ABPC	アンピシリン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		PIPC	ピペラシリン								●			●	
セフェム系		CEZ	セファゾリン	●	●					●					
		CTM	セフォチアム	●	●	●	●		●					●	
		CTX	セフォタキシム		●	●	●		●						
		CAZ	セフトアジジム						●	●			●		
		CTRX	セフトリアキソン			●	●		●						◎
		CPR	セフピロム						●						
		CZOP	セフォソプラン			●	●				●				
		CFPM	セフェピム			●	●		●		●				
		CMZ	セフメタゾール						●						●
		CCL	セファクロル			●			●	●					
		CFIX	セフィキシム												◎
		CPDX-PR	セフボドキシム-プロキセチル						●						
		CDTR-PI	セフジトレン-ピボキシル			●	●	●	●						
	FMOX	フロモキシセフ	●							●				●	
カルバペネム系		IPM/CS	イミペネム/シラスタチン	●	●			●		●	●	●	●	●	
	MEPM	メロペネム			●	●		●		●	●	●	●	●	
モノバクタム系		AZT	アストレオナム							●	●				
β-ラクタマーゼ阻害剤		CVA/AMPC	クラバン酸/アモキシシリン		●	●			●				●		
		SBT/ABPC	スルバクタム/アンピシリン	●	●									●	
		SBT/CPZ	スルバクタム/セフォペラゾン							●	●				
		TAZ/PIPC	タゾバクタム/ピペラシリン							●	●				
アミノグリコシド系		GM	ゲンタマイシン	●	●					●	●	●	●		
		AMK	アミカシン			●				●	●				
		TOB	トブラマイシン							●	●				
		ABK	アルベカシン	●											
		SPCM	スペクチノマイシン												◎
マクロライド系		CAM	クラリスロマイシン						●						
		EM	エリスロマイシン	●	●	●	●	●	●			●			
		AZM	アジスロマイシン			●	●								
テトラサイクリン系		MINO	ミノサイクリン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
リンコマイシン系		TC	テトラサイクリン			●							●	◎	
		CLDM	クリンダマイシン	●	●		●	●						●	
その他の系		CP	クロラムフェニコール			●	●	●	●			●	●	●	
		VCM	バンコマイシン	●					●						▲
		TEIC	テイコプラニン	●					●						
		FOM	ホスホマイシン	●					●	●	●	●	●	●	
		LVFX	レボフロキサシン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		CPFV	シプロフロキサシン						●		●	●	●	●	◎
		ST	スルファメトキサゾール/トリメトプリム	●			●			●	●			●	

- 上記一覧の菌種(菌群)に該当しない場合は、当社にて薬剤の選定をさせていただきます。
  - 検出された菌種によっては、標準薬剤パターンで検査できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
  - 常在細菌(Normal flora)の感受性検査は実施していません。
  - 感受性検査の報告は右記のカテゴリーにてご報告いたします。
- S : 感性(Susceptible), I : 中間(Inteemediate), R : 耐性(Resistant)

▲ : VCMは、*C.Difficile* 検出時報告します。  
 ◎ : 淋菌はディスク拡散法を用いて検査いたします。